

情勢報告（平成27年12月分）

中央東農業振興センター 嶺北農業改良普及所

作物の光合成と栽培管理についての研修会を実施



熱心に聞き入る受講生

11月27日に土佐町基幹集落センター（JA 土佐れいほく）において、普及所主催による「作物の光合成と栽培管理について」をテーマに研修会を行いました。参加者は生産者、関係機関の職員をあわせ37名が出席しました。

研修会では、野菜専門技術員に収量アップのための栽培管理、中央東農業振興センターの環境制御普及推進担当には促成栽培における増収の取り組みについて、それぞれ講演が行われました。また普及所は嶺北地域での環境制御技術の取り組みについて発表しました。

参加者は講演を熱心に聞き入っている様子で、換気による湿度管理や有機物投入による炭酸ガスの発生について質問が出されました。

今後もこのような研修会を開き、栽培管理の改善を働きかけていきます。

環境保全型農業普及総合対策事業の「地域協議会」を開催



熱の入った発表でした

11月27日に土佐町基幹集落センター（JA 土佐れいほく）で JA 園芸部の生産者と地域の有機栽培生産者、関係機関職員ら9名と「地域協議会」を開催しました。協議会では普及所から当事業の取り組みを説明後、生産者の代表から JA 園芸部と大豊町の有機栽培トマト・ミニトマトの取り組みについて発表し、今後お互いが連携できる点を協議しました。

参加者から栽培方法に関し天敵の利用方法や施肥について意見が交わされ、夏秋栽培での天敵温存の必要性やトマトの天敵利用の難しさなど課題も出た中、栽培ハウスを視察したいといった前向きな意見も出されました。

今後も普及所は、生産者の交流をすすめ、環境保全型農業を推進していきます。

「さくら茶屋」がオープンしました！



オープンしたさくら茶屋

11月28日、さくら茶屋運営委員会は、出荷品を使った惣菜や軽食を販売する「さくら茶屋」（9グループで運営）を本山さくら市店舗前に開店しました。

オープン記念（11月28日～11月29日）では、豚汁、芋天、囲合そば、キムチ、おにぎりを試食販売し、好天にも恵まれ会場は多数の来店者で盛況でした。

普及所は、来店者に対して消費者アンケート調査を行い、①イベントや交流について、②イベント情報の入手方法、③ご当地グルメなど、目玉商品として人気の食べ物は何か、直接聞き取りし集計しました。

今後、アンケート結果をもとに、さくら市の活動計画作りに役立てていきます。